

27年度の教育活動から



厚岸警察署の生活安全課の方から、1、2年生の下校指導をしていたいただきました。子どもたちも真剣に聞いて、「車に気をつけてください」に対して元気に「はい」と返事をしていました。



安全に体育の授業や休み時間の遊びができるように、グラウンド開きに合わせて清掃活動を全校児童で行っています。



津波警報発令により自分の判断で避難する実践型の避難訓練。お互いに声をかけながら一気に避難場所コンキリエの坂を上ります。



真小タイム。今年度より毎週月曜は朝読書の日として、週の始まりを落ち着いてスタートさせています。



「真龍おはなし隊」による読み聞かせを行っています。保護者有志の方々が定期的に学級で本を選定し子どもたちの本の魅力を紹介しています。



本年度、体育専科が配置され、子どもたちの体力向上を図り、体育の授業改善を図り運動の楽しさを味あわせようと体力向上研修会を行いました。



「エスポラーダ北海道」のプロ選手が講師となり、5年生がサッカーを通して仲間との協力や仲間の大切さなど多くのことを学びました。宮原選手は真小の先輩です。



6年生が北方領土について学ぶ、北方領土学習が行われ、根室市にある北方四島交流センターでは、元島民から若い世代に関心を持ってほしいという願いから、歴史や自然、産業などを自分史と重ねながら熱くお話していただきました。



運動会では、各学年の発達段階に合わせて競技種目を考えています。2年生の「大玉はこび」では最後の最後まで勝敗がわからないほど大接戦でした。



長期休業に合わせてステップアップ教室を開設しています。国語、算数の基礎的な学習の定着と、リズムよく長期休業に入れるための2日間です。



秋の読書週間に合わせて、真龍おはなし隊による読み聞かせ、三～六年生対象にした情報館職員によるブックトークが行われました。



グラウンド内に大きな雪山を作り子どもたちが雪山に登ったり、滑べったりするなどして遊びながら寒い冬を大いに楽しみながら体力がつくことを願っています。